

ペット用避難用品 チェックシート

～すぐに持ち出せるように準備しておきましょう～

1 ペットの「命」に関わるもの

- ペットフード（必要な場合は療法食）
- 水
- 薬
- 器



※最低5日分用意しましょう。

※ペットフード（必要な場合は療法食）は長期保存可能なもの（ドライフードや缶詰など）にしましょう。

※薬は、処方箋のコピーと一緒に防水袋に入れましょう。

2 ペットの「情報」に関わるもの

- 飼い主の連絡先
- ペットの写真
- 受診履歴（ワクチン接種、服用薬など）

※ペットが迷子になっても戻れるよう、預けても適切に管理されるよう、記録を用意しましょう。

※紙の記録は防水袋に入れるか、スマートフォンなど電子媒体に保存しておきましょう。

3 周囲の「安全や衛生」に関わるもの

- ケージまたはリード（伸びないもの）
- トイレの処理用具（ふんの処理袋、ペットシート、トイレ砂など）



※ペットが事故を起こさないよう、ケージに入れて（難しい場合はつないで）、安全に管理しましょう

※市の避難場所にペットを連れて避難する場合、必ずケージに入れてください。

※ペットのふん尿で周囲に迷惑をかけないように、ふんの処理袋やペットシートなどを用意しましょう。

〈その他あると便利な避難用品〉

- ペット用靴下： がれきやガラスの破片がある場所を移動させる時に役立ちます。
- ガムテープ： ケージの補修、マジックで名前を書いて迷子札などに活用できます。
- バスタオル： 防寒やケージの目隠しに使うことができます。
- ビニールシート： 雨除けや風除けになります。
- おもちゃ： ペットを落ち着かせるのに役立ちます。
- 口輪（犬の場合）： かみつき事故の防止になります。
- 洗濯ネット（猫の場合）： 逸走防止に役立ちます。



避難の時に全て持ち出せるとは限りませんので、ペットの特性などに応じて選択しましょう！